

櫻守の会

2019年8月1日(通巻243号)

発行: 櫻守の会代表 近藤 茂

〒665-0845 宝塚市栄町3-4-10-505

会員数 111名(7月25日現在)

HP: <http://www.sakuramori.net>

2019年8月

櫻守と私

大富 泰弘

野外活動が好きで休日は山歩きをして、山が荒れているなど感じていました。植林をした杉・ヒノキ林の山は陽が入らず暗くて、じめじめして、下草も生えていない、綺麗だった里山は竹や雑木が生い茂り人を寄せ付けない状態でした。田舎育ちの私は里山で落葉集め、薪集めをしていましたので山はきれいで、秋になるとマツタケ、シメジが取れていました。高校時代は広大な学校林に年1回全生徒が1mの荒縄を持って山に入り、1束できるまで山から出られなかった。こんな経験からどうにかできないかと寂しい思いでいました。

リタイア後、週5日の仕事をしている時も休日は山登り、ハイキングなどをしていましたが、ただ歩くだけでは満足できなかった。ある時、先輩のTさんと酒の席で会い、「櫻守の会」の活動の話し聞き、すぐ体験参加をして「これだ」と思い、会員になりました。2003年からは、仕事のない日は活動に参加しました。当初は会員になって10回以上活動に参加すると剪定バサミとノコギリを貸与されました。1年以上かかり貸与された時はうれしかったのを覚えています。会員の皆さんはすごい技術・知識を持っておられ、毎回作業内容のやり方、樹木、野草の名前、道具の手入れなどを教えられました。何回かヒヤリ・ハットがあり、黒い野球帽で作業をしていて、蜂に襲われたことがあります。伊藤さんに黒装束、臭いのするものは身につけてはだめと注意されました。その時以降に、ヘルメットが貸与されました。2011年に完全リタイアしてからは、櫻守カレンダー中心の生活で、家族旅行、海外旅行へ行くのも重ならないように計画しました。年齢と共に体力、気力も衰え、一時歩けなくなり、リュウマチ性多発筋痛症と診断され入院しました。宝塚市では毎年十数人が発症するそうです。投薬で骨粗鬆症、高血糖、高血圧等の副作用があるので、予防する薬を何種類も同時に飲み、筋力の衰えをカバーするための筋トレとリハビリを毎日続けましたが、退院しても歩くのが厳しかった。

私はサボって参加はしていませんが、子供たちへの支援活動は素晴らしい事です。小学生が環境体験学習で自然を知り、学校で学べないこと知る。もう一つ、数年間「親子森づくり」がありました。桜の苗木を少し広い場所を見つけて、1000本以上を植樹したが、その後の手入れが出来ていなかったのが半数以上は枯れてしまった。惜しいことをしました。今は土井氏、蔭山氏の努力下で苗床の若木、実生も育っている。小学生の時に環境学習でいろいろ経験して、自然を知ると、社会問題となっている子供への虐待等は起こらなかったのではないかと思います。



7月5日 カラスウリ(廃線敷・展望広場)

***** 目次 *****

表紙	P1	序文
活動報告	P2~P6	桜の園・亦楽山荘、ゆずり葉の森、青葉台、山手台、武庫山の森
イベント報告	P6	活動地幹事安全研修会
お知らせ・案内	P6~P7	運営委員会報告、廃線敷草刈、武庫川エコハイク、会員消息
会員紹介	P7~P8	1名
活動予定	P8	月別活動予定表(8月度・9月度)

< 活動報告 >

桜の園 (亦楽山荘)

吉田 隆信

6月22日(土) 晴れ 参加者24名 (内体験参加1名)

桜周辺整備等森の整備は順調に作業できました。親水広場近くの伐採作業などは少々てこずりました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	木漏れ日の丘	草刈り、希少種植物の保護	7名	加賀野
森の整備	桜坂上部山側斜面	植樹・実生サクラ周囲の伐採等保全	10名	坂田
伐採	親水広場周辺	枯れ木伐採、廃線跡土石流整備	7名	濱野

・ 木漏れ日の丘草刈り、希少種植物保護。

男性組5名は、育樹の丘で刈払機2台と手鎌を使って希少種植物保護に留意しながら、ご神木周辺の草刈を予定通り終了させました。女性陣2名は、桜坂の園路脇と木洩れ日の丘で希少種の保護と周辺の整備を行いました。(加賀野)



木漏れ日の丘 草刈り

・ 桜坂上部山側斜面の植樹・実生サクラの保全

前回に引き続き、斜面に密生したモチツツジや低雑木を除伐し、園路からもサクラが見えるようにすることを目指して作業をした。又、大きく枝を拡げ日照を妨げていたアカシデと、コナラを伐採した。大分見通しは良くなってきたが、更に斜面上部に向かって改善を進めたい。午後からは2名が別働隊として、崩落地上辺の植樹サクラの水遣り作業を行った。(坂田)



桜坂上部 間伐材処理

・ 親水広場周辺の伐採他

二班に分かれて作業。親水広場端に倒れて隣のカゴノキに掛かったアカメガシワがあり、この伐採を行なった。フジのつるが複雑に絡まっており、何本かのツルを高枝切りで切って引っ張るが落ちず、アカメガシワ本体をチェーンソーで胴切りして引きずり降ろすが、それでも落ちず、最後は掛かっていたカゴノキを伐採することにより落とすことが出来た。作業中、土の中からの蜂に刺されるトラブルもあり、午前一杯掛かってしまう。

午後からは、崩落桜の蛇籠設置の為に、周辺の流木の切断整備と設置準備を行なった。一方、別班は、前回倒した大きなハリエンジュの残材の整理を行うと共に、ベンチに利用する為の準備と親水広場に新設のベンチを設置した。(濱野)



親水広場 アカメガシワ処理

7月5日(金) 曇り 参加者23名 (内体験参加1名)

梅雨の晴れ間で、雲が低く垂れさがり、大変蒸し暑い中での作業となりました。前回、マダニに咬まれたメンバーがおられ、マダニ対策の服装について注意を行いました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	木漏れ日の丘等	草刈、希少種植物の保護他	6名	加賀野
森の整備	桜坂上部	植樹・実生サクラ周囲の伐採等保全	11名	坂田
伐採	崩落桜周辺	蛇籠設置	6名	濱野

・木漏れ日の丘草刈、希少種植物の保護他

さくらの道／横手道間の斜面と木洩れ日の森の下辺で刈払機1台と手鎌、ハサミを使い希少種植物保護に気を付けて、林床への光を遮って繁茂しているツル植物等の草刈と低灌木の間伐、剪定を行いました。さくらの道と横手道間斜面はほぼ終了しましたが、木洩れ日の森では下辺をほぼ終了したところで時間切れとなりました。(加賀野)



さくらの道～横手道 除草

・桜坂上部山側斜面の植樹・実生サクラの保全

前回からの継続。桜周辺を含め斜面全体の、モチツツジの間伐の一方、日照を著しく妨げている高木の伐採をスタートした。3本立ちのトチノキのうち2本、コナラ2本を伐採。併せてコナラ3本、カキの木1本をノミと手斧を使って「まきがらし」の処理を行った。次回以降も作業を継続、斜面全体を明るいサクラの丘に変貌させていきたい。(坂田)



桜坂上部 高木間伐

・崩落桜周辺に蛇籠設置他

前回からの継続作業として、崩落桜の周辺に土留め用の蛇籠を設置しました。蛇籠設置作業に慣れていないメンバーでの作業となりましたので、作業手順の確認、作業のポイントなどを学習しながら取り進めました。岩の採取、運搬、蛇籠への投入など、中腰で結構重たい岩を待ち運びする為、腰が痛くなり、大変きつい作業となりましたが、メンバーの粘り強いご協力により、蒸し暑い中、汗だくになりながら無事完成させました。今後の大雨時の状況を確認しながら、見直しもしたいと考えています。また、広場周辺の清掃、除草作業も同時に行いました。(濱野)



崩落サクラ周辺 蛇籠設置

7月18日(木) 曇り一時雨 参加者4名

降水確率では中止のところ、雨が止んだので集まった4名で広場付近の整備をしました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
広場整備	親水広場付近	ベンチ作り、枯アラカシ伐採、折れ枝処理	4名	濱野

・親水広場付近でベンチ作り、枯れアラカシ伐採他

まず、親水広場に皮むきされた伐採ハリエンジュを使ってベンチ3個を作り広場にセットしました。次に、遠見倉庫下の枯アラカシの枝が落ち危険な状態だったのでチルホールも使い伐倒したところ、ケーブルに掛木となり時間を取られましたが何とか無事に処理できました。午後には親水広場南側の折れ枝等の処理したところで雨となり作業終了しました。



遠見倉庫下 枯アラカシ折枝

7月9日(火) 曇り一時小雨 参加者9名

降雨確率 70/60 (午前/午後) にも拘わらず、9名が参加。2班に分かれて作業を行った。幸い一時小雨がぱらつく程度で作業に支障無し。1班4名は倉庫裏にパイプを利用した木杭などの資材保管用棚の設置を担当。基礎部分の作業から初めて、棚の組み立て、在庫中の材料の積み込みまでの一連の作業を終えた。以前より懸念されていた湿気による資材劣化の問題が払拭された。2班5名はコバノミツバツツジの丘の林床整備を行った。刈払機2台と鋸鎌を使用して広い範囲の笹刈りに専念。ミツバツツジ回廊内の半分余りを刈り終えた。残りは次回以降に。



ほぼ完成した新設資材用ラック



広いコバノミツバツツジの丘での孤独な作業!

6月24日(月:臨時) 晴れ 参加者4名

湧水路に架かる木橋が傷たんで来たため安全性も考慮して金属製の橋への付け替えを決め、臨時作業



新橋用基礎のコンクリート打ち



仮設道(左下)と新橋の基礎(右上)

に4名が参加した。作業内容は新しい橋を架ける土台のコンクリート打ちと改装期間中に使用する臨時橋の据付け。9時より開始した作業は以外と時間を要し、午後4時に完了。次回の作業で完成予定。

7月16日(火) 晴れ 参加者23名

暑い時期になったのを考慮して今月から午前中みの作業としたが、今日は蒸し暑く汗ビショリの作業となった。皆さんお疲れ様でした。南斜面では、雑草に交じってヒメオウギズイセンが鮮やかに咲いていたので草刈りはこれを避けて行った。作業の概要は下記の通りです。

1. 南斜面の草刈りなど (7名)

刈払機2台で草刈りを行ったが、もう1台の故障が響いて半分もできなかった。他に枝垂れ桜の支柱建て・剪定およびクズの根の掘り起しを行った。

2. アジサイロード横公園の草刈り (4名)

刈払機2台で、先月刈り残したアジサイロードの左右の公園の草刈りを行った。刈り取りの範囲を広げたこともあって一部残ったがほぼ終了した。

3. 噴水広場東側斜面の整備 (12名)

噴水広場東側斜面は樹々が密生してきたので、広場からご神木にかけての一带の除伐・間伐を行った。コナラ等の中木も数本伐ってかなり明るくなったが、範囲が広いので来月も引き続き行う予定。



南斜面のヒメオウギズイセン



南斜面 枝垂れ桜の支柱建て



噴水広場東側斜面の除伐

武庫山の森

岸本 英邦

7月7日(日) 晴れ 参加者 23名

梅雨中での青空は良かったが厳しい暑さとなった。広場、道路沿い、竹林などで草刈り、笹刈りなどに大汗を流した。早めの14時に点呼解散。

1. 広場周りの草・ササ刈りと竹切り 10名

県で購入してもらった脚立をさっそく活用し東道路沿いフェンス際を整理し、北側斜面では植樹木周りを中心にササや草を刈り取りすっきりとさせた。広場の雑草のまた伸びてきた所を刈り払い機で刈って回る。

2. 北谷左岸の竹林と周辺の整理(継続) 7名

枯竹、倒れ竹の伐採整理、周辺に生えてきた小竹の切り取り、常緑樹の除伐、草刈りをして明るくなった。来春は太いタケノコがもっと出てくれば良いのだが。

3. 東道路沿い南端広場の整理(継続) 6名

午前中は広場のササとウラジロを刈り広場は綺麗になった。また、サクラを覆っているコナラの枝を高枝鋸で切り日当たりを改善した。午後からは道沿いのフェンスに絡まった草を取った。特にモミジを植樹したところのフェンスの草は完全に取り除き、日当たりの改善と道から見えるようにした。

☆☆ 広場道路沿いでの刈り払い機作業の音がうるさいと散歩の方から苦情を受けた。住宅直近の作業地なので細かい注意が必要だったと反省。当面広場下段と道路沿いの刈り払い機使用は控えて雑草の様子を見ることにした。

☆☆ 7月13日(土)

広場下段の子供菜園でジャガイモを収穫していた。親子連れがたくさん集まってジャガイモ(大小合わせて2000個とか)を収穫し、鍋を囲んでいた。生憎の小雨だったが子供たちが元気に跳び回っており、周辺の草刈りが間に合っよかった。



北谷左岸竹藪の整理



東道路沿南広場の草刈り

7月20日(土) 曇り 参加者 19名

心配していたが雨は降らず。陽が差さず楽かと思っていたら風がなくて蒸し暑く、大変な作業日になった。30分早めて14時に点呼解散。

1. 武庫山ルート of 笹刈りと草刈り 6名

簡易堰堤の前後などササが伸び放題で路を覆っているのを鎌で刈り取り、園路を確保して回った。早めに終わったので広場に帰り、



林内の小竹切り

北谷堰堤下などの草刈りをした。

2. 塩谷斜面の竹刈り、草刈り（継続） 7名

初めに、ビオトープ上の斜面塩谷ルート側を竹・イタドリを中心に1時間程除草した。途中から移動して、”竹”を標的にして南側（北谷堰堤側）を広く伐採した。主に剪定鋏と鎌で作業したが吹き出す汗が引かず大汗の中の作業に。アシナガ蜂に刺される人も出て、ハチジェットの登場と。



塩谷道沿の土留め

3. 塩谷ルート of 園路整備（新規） 4名

塩谷ルートの大桜4号付近の尾根道を補修した。花崗岩が風化した真砂土の崩れやすい園路で園路が崩れないように土留めをして階段の補修をした。余った時間は園路横の植樹地の草刈りをした。

< イベント報告 >

活動地幹事安全研修会

近藤 茂

7月25日（木） 晴れ 参加者 13名

櫻守の会では昨年度から保険を申請するような怪我等は発生していないが、気を引き締めて作業を行わないと大きな事故につながる可能性がある事より、活動班のリーダーとなることが多い活動地幹事さんにぷらざこむ1に集まっていただいて、安全研修会を開催しました。

大塩さんを講師として注意すべき項目を確認したあと、下記の項目を重点事項として実施することを申し合わせました。



- (1) 人員を確保して作業を行う。人員不足の状態が無理な作業をしない。
- (2) ホイッスル（笛）を全員に支給し、共同で倒木作業をする時、追い口に入る前に吹いて退避させる。また緊急時に他のメンバーに連絡したい時に使用する。
- (3) 我々の手に負えないと思われる木（大径木、掛かり木になる可能性のある木、樹高の高い木）は行政に伐採を依頼する。無理して伐採を行わない。

< お知らせ ・ 案内 >

運営委員会報告（7月度）

代表 近藤 茂

日時：2019年6月29日（土）10:00～12:00

場所：ぷらざこむ1 25A 会議室

（議題）

- ① 6月度実施行事の振り返り：
 - 1) 廃線草刈（5/31）・・・参加人数が18名で予定数未達。次回以後の参加者増を期待する。
 - 2) 環境学習支援・・・クラス数増加による参加会員への負担増、暑い季節での実施による児童への体力負担が見られた。来年度に向けて改善検討を行う。
- ② 6月度活動地トピックス：青葉台・・・「ひょうごアドプト」より主要資材の提供を受けて、陽光広場横の湧水路に架かる滑り易い木橋の改修に着手した。

- ③ 運営委員の業務引継ぎ状況・・・一部業務の交代任期の調整を残して、全般的に順調に引継いでいる。
※活動報告の実施状況・活動写真などの情報は、データ管理者の坂田委員まで送ってください。
- ④ 保険の見直し検討・・・チェンソー等の動力機器使用时にも、会員が確実に保険の適用を受ける事ができる様にするにはどの保険に加入したら良いのか、他団体が加入している保険の調査結果等を踏まえて協議した。また現在体験参加者が無保険状態になっている活動地がある事が判明したので、暫定措置として会負担で共済保険に加入することにした。検討を進め、できる限り早く結論を出す。
- ⑤ メッシュのイベント用ベスト・・・暑い季節に着用できるものを作成することにした。
- ⑥ 安全研修会・・・より安全な作業を行って絶対に事故を起こさないようにするために、まず活動地幹事を対象とした安全研修会を実施することにした。
(7月25日に実施した。上記のイベント報告を見てください。)
- ⑦ 兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会に入会することにした。新入会員の増加を期待。
- ⑧ その他 1) チェンソー講習会に昨年度自費で受講した会員に、講習会費を支給した。
2) 桜の園の草本調査が「シニア自然大学校」のチームによって、11月まで毎月行われる。
3) ゆずり葉の森で、宝塚土木事務所 河川砂防課による樹林整備工事(間伐)が行われる。

廃線敷草刈のご案内

加賀野 久生

前回の廃線敷草刈り(5月31日)から2ヶ月が過ぎ、草木が元気に成長しています。そこで本年第2回目の廃線敷草刈を下記日程で行います。会員多数のご参加をお願い致します。

日時 : 8月7日(水) 9:50(親水広場集合) ~ 12:00

なお、当日朝6時50分頃のNHKの天気予報で、午前中の降水確率が60%以上の場合は、予備日の8月9日(金)に行います。

作業予定 : 4班で廃線敷4区間の草刈を行います。

(各班は、刈払機 1台、鎌等手作業 数名、熊手等での収集 1名、安全管理者 1名 で構成します。予備の刈払機1台の使用も考えています。)

武庫川エコハイク

エコグループ・武庫川

8月度は休会します。

会員消息

事務局

入会 社納 隆博 さん 今後ともよろしく申し上げます。

< 会員紹介 >

山下 康 さん

六月から、会員にさせていただいた、山下康です。昭和45年生まれ。生まれは別ですが、小中高と宝塚市内の公立校を卒業した地元人間です。

大学時代、森林系の研究者を目指していて、卒業後には留学や援助関係で東南アジアにも数年行っておりました。結局、研究者にはなれず今に至りますが、ずっと森林が大好きなので、自己流で勉強を続けております。

また、何年か前、植物観察中に、見知らぬ子供から昆虫について尋ねられたのですが、答えることができず悔しかったのをきっかけに、植物以外も少しは詳しくなろうと思うようになりました。以来、

昆虫、野鳥、キノコ、地衣類、変形菌（粘菌）なども、写真を撮ったりしております。時間はかかりそうですが、自然全般を理解できる人間になるのが目標です。そんな訳で、作業の合間にコンデジを取り出して写真を撮っていることについて、大目に見てくださいませ。

ちなみに今のメインの定収入源は、警備関係です。現状フルタイムではないので、空いている日には出来る限り活動に参加したいと思っております。どうかよろしく申し上げます。

山下さん撮影のフォトライブラリ（武庫山の森にて）



7月7日 アオバハゴロモの幼虫



7月7日 粘菌の一種



7月20日 ソライロタケ

< 活動予定（8月・9月） >

月別行事予定表

8月	場所等	9月	場所等
8月2日（金）	桜の園・亦楽山荘	9月1日（日）	武庫山の森
8月4日（日）	武庫山の森	9月6日（金）	桜の園・亦楽山荘
8月7日（水）	廃線敷草刈	9月10日（火）	ゆずり葉の森
8月9日（金）	廃線敷草刈（予備）	9月12日（木）	桜の園・亦楽山荘
8月12日（月）	ゆずり葉の森	9月17日（火）	山手台
8月14日（水）	桜の園・亦楽山荘	9月21日（土）	武庫山の森
8月17日（土）	武庫山の森	9月25日（水）	青葉台
8月20日（火）	山手台	9月28日（土）	桜の園・亦楽山荘
8月22日（木）	青葉台	9月30日（月）	会報印刷（ふらざこむ）
8月30日（金）	会報印刷（ふらざこむ）		
8月31日（土）	桜の園・亦楽山荘		

集合時間 : 桜の園・亦楽山荘・・・親水広場 9時50分、武庫山の森 9時50分
他の3活動地は9時30分。

天候 : 当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

<編集後記> 今年の梅雨は、九州地方では記録的豪雨が、関東以北は低温と日照不足が続いて、今年も大きな被害が出ました。一方関西地方は大きな災害はなかったものの、6月末に梅雨に入ってから約1ヶ月間ずっとはっきりしない天気が続きました。櫻守の会の活動も雨の影響を受けて、中止になったり少人数の活動が随分ありました。そして梅雨が明けたとたん今度は猛暑日に近い日の連続で、24日の青葉台の森の活動では、参加者全員が本当に疲れ切った状態になってしまいました。会員の皆様、体調管理に気を付けて、暑い夏を乗り切りましょう。（近藤 茂 記）